

4 組

		前期				後期							
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科別の指導	音楽	「うたってあそんで」季節の歌（春）、楽器遊び、ダンス、鑑賞（表現、鑑賞）			「きらっとサマー」手遊び、季節の歌（夏）、ダンス、鑑賞（表現、鑑賞）		「リズムであそぼう」季節の歌（夏・秋）、楽器遊び、リズム遊び、ダンス、鑑賞（表現・鑑賞）			「もうすぐクリスマス」季節の歌（クリスマス）、楽器遊び、リズム遊び、ダンス、鑑賞（表現、鑑賞）		「げんきにうたおう」卒業式・入学式の歌、季節の歌（冬）、リズム遊び、ダンス、鑑賞（表現、鑑賞）	
	図工	「季節の制作」こいのぼり、あじさい、てるてる坊主、七夕飾り、うちわ、お月見、自然工作、クリスマス飾り、書き初め、節分、雛飾り（表現、鑑賞） 「作って楽しもう」水を使うおもちゃ作り、楽器作り（表現、鑑賞）											
	体育	「よーいどん」準備体操、リトミック、走る、サーキット運動、パラバルーン（体づくり運動、器械・器具を使つての運動、表現運動）			「プール」水中で体を動かす（水の中での運動）		「ボール運動」準備体操、リトミック、リレー、ボール転がし、シュート、キャッチ、ボール蹴り、パラバルーン（体づくり運動、ボールを使った運動やゲーム、表現運動）					「みんなでジャンプ」準備体操、リトミック、縄跳び、フラフープ、パラバルーン（体づくり運動、走・跳の運動、表現運動）	
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	「朝の会・終わりの会」挨拶、朝の歌、呼名、読み聞かせ、今日の予定、明日の予定、リラクゼーション、終わりの歌											
		「当番活動」日付カード、健康観察カード運び、プリント回収、給食配膳、水やり、台拭き取り											
		「給食」手洗い、準備、食事、片付け、掃除											
		「身辺自立」手洗い、排泄排尿、衣服の着脱、荷物の整理、鞆の片付け、連絡帳提出、タオル掛け											
	遊びの指導	「どんな遊びが好き？」トランポリン等、いろいろな遊びに触れる			「水となかよし」水鉄砲等、道具を使った水遊び・泡遊び		「触ってみよう！」片栗粉遊び、小麦粉遊び			「何になる？」お話し表現遊び、三匹の子ブタ		「みんなで遊ぼう！」かくれんぼ、ボールを使ったスポーツ	
		「まねっこリズム」手遊び、楽器遊び、季節の歌、ダンス					「なかよしリズム」手遊び、楽器遊び、季節の歌、ダンス					「みんなでリズム」手遊び、楽器遊び、季節の歌、リトミック	
							「マジック遊び」マジックショー、むこうがおかフェスタの劇練習					「どんなお話しかな？」ももたろう、おおきなかぶ、おむすびころりん	
												「お店屋さんに変身！」何でも屋さんごっこ、病院ごっこ、散髪屋さんごっこ	
	「地域探検」学校の周辺の散歩、公園等で遊具遊び、買い物学習												
	「見て聞いて読んで」読み聞かせ、DVD鑑賞												
	生活単元学習	「遠足に行こう！」事前学習、事後学習			「雨の日の楽しみ」あじさい、カタツムリ見つけ		「何がいいかな？」買い物学習			「なにを作る？」粘土あそび、		「お正月の遊びを知ろう」伝承遊び	
		「いろいろみつけた」校内外の遊具、友達と遊ぶ			「七夕祭り」短冊作り、七夕飾り		「何ができる？」※地域の方との交流畑の作業・プレゼント			「年賀状を出そう！」実際にポストに投函する		「おにをやっつけよう！」豆まき、節分の取組 「ひな祭りをしよう」飾り作り、ひな祭りの取組	
「いいもの作ろう」夏野菜の種まき・苗植え			「きれいにしよう」上靴遊び、服のたたみ方							「お野菜なあに？」冬野菜の種まき・収穫			
					「きらきらパラダイス」パネルシアター、集団遊び、伝承遊び、グランドゴルフ（地域の方と）								
「おそうじ大作戦」いろいろな道具を使つての掃除													
領域別の指導	特別活動	全校（入学式、始業式、避難訓練、終業式）				全校（始業式、学校祭、避難訓練、終業式）					全校（始業式、卒業式、修了式）		
		学部（入学おめでとう会、たけのこ掘り、竹であそぼう！～水遊び～）校外学習（ドリーム21）				学部（あそびのひろば）校外学習（京都水族館）					学部（6年生を送る会）校外学習（フレンドマート、マクドナルド）		
		「わくわく集会」歌、鑑賞、ダンス、お話遊び、クラス発表、表彰式											
		居住地校交流											
	自立活動	「ゴーゴーからだ」ランニング、ダンス（健康の保持、身体の動き） マッチング、分類、パズル、大小比較、手指の操作、運筆、文字、数字など（環境の把握、身体の動き、コミュニケーション）											

[illegible]

単元名	生活単元学習「おそうじ大作戦～雑巾掛け編～」	教科・領域の視点	生活、国語、
学部クラス	小学部4組（1年、2年）	（教科・領域等関連表参照）	道徳、自立活動
＜本単元でつきたい力(単元設定理由)＞			
自分たちの教室や教室前の廊下等、児童にとって身近な場所を掃除する活動をとおして、掃除の種類を知りその方法がわかってできる力を身に付けることができると考えた。2年生は昨年度それぞれのクラスで掃除の学習に取り組んでおり、その経験を継続させたいと考える。また、自立活動の視点から雑巾掛けの動作をとおして体幹の強化や筋力をつけることもねらいたい。			
＜前単元とのつながり＞			
本単元が年間で初めての単元である。			
＜共生社会へのつながり＞			
掃除ができることは、家庭生活や高等部へ進んだときの作業学習でも役に立つ力の一つである。その初めのステップとして低学年の段階で掃除の活動を経験しておくことで、掃除道具の使い方や掃除をすることにイメージをもつことができる。また、卒業後の進路を見据えたとき、選択肢の一つとして清掃の仕事に繋がり「役立ち感」を感じられることで、社会に出たときの「生きる力」につながっていくと考える。			
＜単元目標＞			
(1) 雑巾、ほうき等、掃除で使う道具の名前がわかる。（知識及び技能） (2) 膝をつけずに高這いの姿勢を保持して雑巾掛けする。（知識及び技能） (3) まっすぐ雑巾掛けしようとする。（思考力・判断力・表現力等） (4) 雑巾掛けのイメージをもって掃除に取り組むことができる。（主体的に学習に取り組む態度）			
＜単元目標の評価規準＞			
(1) 雑巾、ほうき等、掃除で使う道具の名前を言うことができたか。（知識及び技能） (2) ツールを使うことで、膝をつけずに高這いの姿勢を保持して雑巾掛けができたか。（知識及び技能） (3) まっすぐに進むよう向きを自分で調節しながら雑巾掛けができたか。（思考力・判断力・表現力等） (4) 同じ活動を何度か繰り返すことで見通しをもち、最後まで取り組むことができたか。（主体的に学習に取り組む態度）			
＜児童の実態と目標＞			
児童名	実態(単元内容と絡めて)	個人の単元目標	手立て
A (1年)	初めての活動にも意欲的に取り組むことができる。指導者の「よーい、どん」の合図を聞いて、雑巾掛けを始めることができる。雑巾絞りも、「やってみたい」という気持ちが強く、自分から進んで取り組むことができる。	・掃除で使う道具の名前がわかる。 ・牛乳パックのツールを使って、膝をつけずに、高這いの姿勢を保持して雑巾掛けができる。	・イラストや実物を見せて、道具の名前を確認する。 ・牛乳パックを凹の形に組んだツールを使うことで、膝を浮かせた姿勢でできるようにする。
B (2年)	昨年度、クラスで掃除を題材にした学習に取り組んでいる。事前に「あと〇回頑張るよ」「～したらおしまい」と言葉がけすることで、最後まで取り組めることが多い。指導者の「よーい、どん」の合図で雑巾掛けを始めることができる。	・牛乳パックのツールを使って、膝をつけずに、高這いの姿勢を保持して雑巾掛けができる。 ・雑巾掛けの方法がわかり、最後まで取り組むことができる。	・牛乳パックを凹の形に組んだツールを使うことで、膝を浮かせた姿勢でできるようにする。 ・友達の様子を見てから取り組むことで見通しがもてるようにする。

C (2年)	繰り返し活動することで、活動の流れやすることがわかり、見通しをもって取り組むことができる。 昨年度のクラスで掃除の学習をしており、家庭でも大掃除で雑巾掛けをした経験がある。決められた範囲を往復して、雑巾掛けをすることができる。	- 牛乳パックのツールを使って、膝をつけずに、高這いの姿勢を保持して雑巾掛けができる。 - 印を見て、スタートとゴールの位置がわかってできる。	- 牛乳パックを凹の形に組んだツールを使うことで、膝を浮かせた姿勢でできるようにする。 - スタートとゴールに印をつけ、そこから指導者が声かけをする。
D (2年)	平仮名を読むことができる。 昨年度、クラスで掃除を題材にした学習に取り組んでいる。掃除で使う道具の名前を答えることができる。日常生活の指導で取り組んでいる台拭きや教室掃除は、毎日続けることで習慣化できている。	- 牛乳パックのツールを使って、膝をつけずに、高這いの姿勢を保持して雑巾掛けができる。 - まっすぐ雑巾掛けができる。	- 牛乳パックを凹の形に組んだツールを使うことで、膝を浮かせた姿勢でできるようにする。 - 目印のキャップを並べることで、進む方向を調節できるようにする。
E (2年)	初めてのことも拒否することなく、取り組むことができる。 昨年度、クラスで掃除を題材にした学習に取り組んでいる。雑巾掛けも指導者の促しでスタート位置に移動し、「よいい、どん」の合図で始めることができる。	- 牛乳パックのツールを使って、膝をつけずに、高這いの姿勢を保持して雑巾掛けができる。 - まっすぐ雑巾掛けができる。	- 牛乳パックを凹の形に組んだツールを使うことで、膝を浮かせた姿勢でできるようにする。 - 目印のキャップを並べることで、進む方向を調節できるようにする。

単元計画表

次 (時間)	学習活動	評価規準
1次 (2時間)	- 掃除で使う道具の名前を知る。 - 雑巾掛けをする。	- 掃除で使う道具の名前を言うことができたか。 - 雑巾掛けに取り組むことができたか。
2次 (3時間)	- 教室の雑巾掛けをする。 - できたら表にシールを貼る。	- 目標回数分、最後まで取り組めたか。 - キャップの目印をよく見て、進む向きを調節しながら雑巾掛けができたか。
3次 (5時間)	- 教室前の廊下の雑巾掛けをする。 - ペアで順番に雑巾掛けする。	- 教室より長い距離を雑巾掛けすることができたか。 - ツールの使い方や雑巾掛けの順番等、指導者に注目して聞くことができたか。 - ツールを使うことで姿勢を保って雑巾掛けできたか。

<この単元で身についた力>	<次の単元に生かせる力>
掃除に使う道具を知り、掃除を経験できた。牛乳パックのツールを使うことで、膝をつけずに、高這いの姿勢を保持して雑巾掛けができるようになった。写真カードを使ったり、その場で活動の流れを板書したりすることで、注目しながら説明を聞くこともできた。また、教室内よりも長い距離でも雑巾掛けできた。	この単元では掃除道具の名前がわかり、掃除の中でも雑巾掛けを経験することができたので、台拭きや窓拭き、掃除機等、雑巾以外のいろいろな道具を使った掃除に取り組んでいきたいと考えている。また、「きれいになった」という達成感から、掃除をして誰かから感謝される「役立ち感」へ繋げられるようにしたい。

「喜びをともにする授業」～多様性は可能性～



児童生徒の変容エピソード

	写真	児童生徒の様子
一次		授業の初めに掃除で使う道具の名前を確認することで、「雑巾するよ」と発言する様子や、先生に「ほうき取ってきて」と言われてほうきを取ってくることができる姿が見られました。 雑巾に描かれた手形マークに手を置き、それぞれの動物マークからスタートし、反対側にある動物マークで折り返すようにしました。蛇行したり途中で止まったりしながらも、自分の動物マークまでたどり着けるよう、雑巾掛けする姿が見られました。
二次		児童Aは、初めは蛇行したり斜線上に進んでしまったりしていましたが、まっすぐ雑巾掛けができるようにキャップを置くことで時々前方を見てキャップの位置を確認し、雑巾の向きを調節しながら雑巾掛けする様子が見られました。
三次		児童Dはホワイトボードに貼られた顔写真を見ながら、自分とペアの人の名前を呼んだり順番を確認したりして、友達と一緒に雑巾掛けができました。ペアで取り組むことで、隣とぶつからないよう雑巾の向きを調節する姿や、「友達より速くゴールしたい」気持ちで意欲的に取り組む姿が見られました。児童AとDは、汚れた雑巾を見て「頑張った証拠だね」と言われると嬉しそうな表情で、綺麗になったことに達成感を感じられたように思います。

＜単元全体をとおして＞

掃除の活動は年間をとおして取り組む予定をしていますが、1学期は雑巾掛けを中心に取り組みました。初めはスタートからゴールまで蛇行してしまいなかなかまっすぐ進めなかったり、途中から肘が曲がってきて姿勢が保てず止まったり、膝をつきながら雑巾掛けする様子が見られました。繰り返し取り組んだりツールを使ったりすることで、膝をつかずに高這いの姿勢を保ちながら、大きく蛇行することなく雑巾掛けできる姿が増えました。また、1人で取り組むだけではなく2人ペアやみんなで取り組むことで、ペアの友達の名前を呼んだり自分の順番を待ったりして、みんなで協力して取り組むことができました。

「掃除」という経験ができたことで、日常生活の指導でも形を変えながら毎日掃除する習慣ができました。給食前には自分の机をそれぞれ台拭きで拭いたり、昼休みが終わると別のツールを使って教室の雑巾掛けをしたりして取り組んでいます。

今後は、窓拭きや掃き掃除、掃除機を使った掃除に取り組もうと考えています。「きれいになった」達成感に加えて、掃除をして「ありがとう」と感謝されることで「役立ち感」を感じられる経験もできるようにしたいと思います。